



キャラメルの^{ひょうめん}表面に、なぜみぞがついているの

2つの^{りゆう}理由がある

キャラメルは好きですか。キャラメルの箱を開けると、紙に包まれたキャラメルが、たくさん入っていますね。いいにおいができて、早く食べたいと思ったりしませんか。

このキャラメルの^{ひょうめん}表面には、ぎざぎざしたみぞがついていますね。このみぞがついているわけは、2つあります。

1番目は、キャラメルを包んでいる紙が、はがれやすいようにするためです。

2番目は、キャラメルを作る^{つくり}作業のとちゅうで、キャラメルを^{たい}平らにのばし、その後、いくつかの^とロールを通るようになっていきます。このロールを通るときに、みぞがあると、ロールからはがれやすく、キャラメルが^と通りやすいからです。

キャラメルができるまで

キャラメルは、おもに5つの^{こうてい}工程を通して、^{つく}作られます。(監修・青木 国夫)

